

# にじのかけはし

令和4年1月 第7号  
上海日本人学校虹橋校  
片桐 里香

希望が丘小学校のみなさん、あけましておめでとうございます！新しい年が始まって一か月が経ちました。みなさん、めあてにむかってがんばっている頃でしょう。そして、それぞれの学年で、一年のまとめと進級・進学に向けての準備が進んでいることでしょう。特に、5年生にじいろ学年の皆さんは、6年生からリーダーの仕事を引き継いでいることと思います。6年生を送る会の準備も着々と進めている事でしょうね。6年生にたくさんの「ありがとう」が伝えられる会になるといいですね。

さて、実は上海は、これからお正月を迎えます！今回は、上海のお正月について紹介します。



## 新年快樂！（シンニェン クワイラー）



この写真は、2022年1月1日・上海の初日の出です。滴水湖という上海で一番早く日の出が見える場所として有名な場所です。素晴らしい日の出に“今年もいい年になりそうだな”と思いながら、「今年もみんなが幸せに過ごせますように！」とお願いしましたよ！

先月号でも少しお話しましたが、実は、中国のお正月は、1月1日ではありませんでした。1月1日から3日はお休みになりますが、会社や学校もほぼいつも通り。正月感はゼロ（笑）。では、中国にはお正月がないのか！？いえいえ、そんなことはありません。

中国は、旧暦の正月で新年を迎えます。旧暦とは昔の暦のことで、「農歴」「中国歴」「太陰暦」ともいわれています。日本では、明治5年まで使われていたそうです。現在も、沖縄では旧正月を祝う風習が残っているそうですよ。

旧正月は「春節（チュン ジエ）」と呼ばれ、中国人にとっては一年で最も大切な伝統行事です。春節を迎えるころになると、みんなウキウキ・ソワソワし始めます。準備の買い物に忙しく動き回り、街はとってもにぎやかになります。みんなとっても楽しそうです。

# 中国のお正月「春節」

春節が近づくと、街は真っ赤に染まります。中国といえば「赤」というイメージですが、どうして赤なのでしょう？

昔、あるところに「年（ニエン）」という妖怪が住んでいました。ニエンは、暴れまわっては村人を困らせていました。困った村人たちは、ニエンを退治しようと、何年もかけてニエンの嫌いなものを探しました。そしてとうとう、「赤いもの」と「大きな音」が嫌いだ、ということ突き止めたのです。そこで、一年の終わりにその年のニエンを退治するために、街を真っ赤にし、爆竹を鳴らして新年を迎えるようになったのだそうです。

アパートやマンション、デパートの入り口には、大きな赤い提灯が吊り下げられ、門には「対聯（トゥイ リエン）」と呼ばれるおめでたい言葉が書かれた貼り紙を飾ります。各家庭でも、大みそかの大掃除が終わると、玄関に対聯を飾り、お正月を迎えます。家の中には、お正月にちなんだ植物も飾られます。猫柳はその代表。中国語で「銀柳」といい、発音が「お金が留まる」という意味と同じになる縁起物なのだそうです。

また、新年の干支や縁起のいい置物なども飾り付けられます。



私のマンションの入り口に貼られた「対聯」(上)と提灯(下)。金柑の木も飾られました。



有名な観光地・豫園(よえん)に飾られた今年の干支・虎の飾り。迫力満点！



## 春節の過ごし方

春節は、家族が集まる大切な行事です。どこにいても、みんながふるさとに帰って、家族で過ごす一週間です。ですから、この期間は街の店もお休みになるところが多くあります。ふるさとに帰るための交通機関も一年の中で最も混むのが春節前後です。駅は大混雑！テレビのニュースでもよく取り上げられるので、見たことがある人もいることでしょう。今年は中国全土で10億人が移動するといわれています。

春節は、日本のお正月と同じように、ごちそうを食べたり、お年玉をもらったりします。縁起のいい春節の食べ物といえば・・・

☆魚・・・発音の「ユウ」が「余り」の意味と同じ発音の縁起物。

☆もち・・・中国では年糕（ニエン ガオ）と言いますが、この発音も「年高」ますます高くなるという意味と同じ発音です。

☆餃子・・・福をもたらす食べ物。これは、北京などの北方で食べられます。

☆団圓・・・上海などの南方では、中にゴマあんが入った団子を家族団らの象徴として食べます。

☆春巻・・・まさに春の象徴！「春を巻く」わけですから、春節にピッタリ！

☆麺・・・長いので、長寿の意味が込められています。

☆みかん・・・みかんやオレンジ、柚子、金柑などは、「橙」「桔」と書き、その発音が「成功する」「吉」と似ていることから、ラッキーフルーツとして食べられます。

これらの食べ物を大みそかからお正月3が日にかけて家族で食べることで、一年の幸福を願うのが中国のお正月です。ちなみに、お年玉は「紅包（ホン バオ）」という赤いお年玉袋に入れてもらいます。お正月のお年玉が、子どもたちの一年のお小遣いとなることが多いそうです。

今年の春節は2月1日です。ふるさとに帰る人が増えたので、上海市内はとて人も人が少なくなっています。みんな家族に会えるのを楽しみにしているのですね。ニコニコ笑顔で上海に戻ってきてほしいです。それでは、再見（ツアイ チェン）！